

## 子どものこころ専門医研修施設群説明書

■ 研修施設群の名称		岩手医科大学附属病院子どものこころ専門医研修施設群
■ 研修統括責任者	氏名	八木 淳子
	所属	岩手医科大学医学部神経精神科学講座／附属病院児童精神科
■ 担当者	氏名	八木 淳子
	所属	岩手医科大学医学部神経精神科学講座／附属病院児童精神科
	住所	〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通2-1-1 岩手医科大学医学部神経精神科学講座／附属病院児童精神科
	TEL	019-613-7111(内線2011)
	FAX	019-907-6892
	E-mail	<a href="mailto:yagij@flamenco.plala.or.jp">yagij@flamenco.plala.or.jp</a>
■ 募集定員	1名程度	
■ 募集・採用方法	書類の送付先	〒028-3695岩手県紫波郡矢巾町医大通2-1-1 岩手医科大学神経精神科学講座
	応募方法	履歴書、医師免許証(写し)、精神科専門医認定証または小児科専門医認定証(写し)を送付の上、面接の申込を行う。
	締め切り	①2021年12月末日 ②2022年2月末日
	問い合わせ先	岩手医科大学神経精神科学講座019-613-7111(内線2011) いわてこどもケアセンター019-651-5111(内線5550)
	採用判定方法	履歴書・面接試験(診療科部長、プログラム統括責任者)にて総合的に判定

### ■ 研修施設群の特徴

基幹施設である岩手医科大学附属病院児童精神科は、県内唯一の大学病院として地域医療の中核を担う当院本院内に児童精神科専用病棟(18床閉鎖)をもち、発達障害や精神性障害、摂食障害、心身症など、子どものこころの診療に関わる幅広い領域において豊富な症例数を誇る。小児科(障害児者医療学講座併設)、産婦人科(周産期母子医療センター、ヘルスケア外来部門併設)、一般精神科(地域精神科救急の中核)を連携施設として、小児科系、精神科系にわたる多種多様な症例や病態について学ぶことができる。

未曾有の大災害となった東日本大震災後の心身のケアから得られたノウハウを各診療科が蓄積してきたことによる風土が醸成されており、中でも、精神科・児童精神科が発災後から支援や診療を継続してきた「岩手県こころのケアセンター」「いわてこどもケアセンター」が大学敷地内に併設されていることにより、災害時の心のケアや子どものトラウマ治療について専門性高く学ぶことができることも大きな特徴である。

さらに、県内の虐待対応、虞犯や養育相談への対応の要である、岩手県福祉総合相談センター(中央児童相談所)が連携施設として連なり、児童福祉領域の幅広い事案を経験することが可能である。

### ■ 連携施設

- ・岩手医科大学附属病院小児科<B>
- ・岩手医科大学附属病院産婦人科(ヘルスケア外来)<B>
- ・岩手医科大学附属病院精神神経科<B>
- ・岩手県福祉総合相談センター(中央児童相談所)<B>
- ・岩手県立大船渡病院児童精神科<B>